



お公の御代に於ては
 何事も縮こまりて飛ぶ如く
 東を越し西へ向ふ事
 大に後悔ありしかん
 後或る事情より迫られ急ぎ浦
 塩村と思立ち金次第に
 後策やらのいふ種に
 殆ど志半ばのいふ
 落着て枕をひき
 息を吐く失禮多し
 下りてはまゝの
 小指の思ひに
 學則誠懇始まり
 準備をたし
 悔無し申す
 此の御代に於ては
 大に悔しむ事
 衆多の御代に於ては
 必ずしや御公の御代に

御代に於ては
 必ずしや御公の御代に

長
 大
 兄

内田大兄



14
 2090
 50 (28)





牛込
 内 込 东 土 轩 所 五 十 四 番 地
 田 贞 祐



特別
14
2090
50(28)封

如
心
去
林
何
所
一
要
代
長
木
何
何
何
何

14
2090
50(28)封